

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会
第10回 広報・県民運動専門委員会



とこまる

三重とこわか国体

第76回国民体育大会 2021年 9月25日(土)~10月5日(火)

ときめいて人 かがやいて未来 2021

三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会 2021年 10月23日(土)~10月25日(月)



令和元年9月 20 日(金)
三重県合同ビル 4階 G401 教室

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会

第10回 広報・県民運動専門委員会 次第

期日：令和元年9月20日（金）

時間：10：00～11：00

会場：三重県合同ビル G401 教室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

- (1) 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 広報・県民運動専門委員会委員の変更
- (2) 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 開催準備経過
- (3) 広報活動等の取組状況と今後の予定
- (4) 三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザインの応募結果と今後の予定

4 審議事項

- (1) 三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザインの選定について（案）
- (2) 三重とこわか国体・三重とこわか大会運営ボランティアの募集について（案）

5 閉 会

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 広報・県民運動専門委員会委員の変更

第9回広報・県民運動専門委員会（平成31年2月18日）以降における委員の変更について、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第13条第4項の規定により報告します。

（敬称略）

選出区分	所属機関・団体・役職名	旧	新
スポーツ関係	（公財）三重県体育協会 理事長	東地 隆司	村木 輝行
マスコミ関係	日本放送協会 副局長	黒田 浩二	今村 潤二
	中日新聞三重総局 総局長	石川 保典	前田 智之
	三重県ケーブルテレビ協議会 事務局	朝倉 広幸	朝熊 淳
県（行政）関係	戦略企画部 広聴広報課 課長	井爪 宏明	藤井 理江
	雇用経済部 三重県営業本部担当課 課長	野口 慎次	和氣 城太郎
	雇用経済部 観光局 観光魅力創造課 課長	小見山 幸弘	寺本 久彦

三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン制作のきまり

1 制作にあたっての留意事項

(1)応募にあたっては、あらかじめ下記「2 記載必須事項」の5項目をすべて含んだポスターデザインを制作してください。

(2)下記「2 記載必須事項」や「3 記載任意事項」を描き入れる際、標章及び規定書体等は実行委員会のホームページ内「とこまる等の使用について」に掲載している「デザインガイドマニュアル」を確認してください。

<https://tokowaka.pref.mie.lg.jp/0000000180.html>

(3)標章及び規定書体等のデジタルデータは、実行委員会から提供しますので、メール又は電話によりご連絡ください。連絡いただいたメールのアドレスに標章及び規定書体等のデジタルデータを送付させていただきます。

ただし、標章及び規定書体等のデジタルデータは、デザインガイドマニュアルの規定以外の加工・変更は認めません（サイズは自由）。

※提供するデータは、ポスターデザイン制作以外の用途には使用できません。

(4)手書き作品及び原画のみでの提出の場合は、「2 記載必須事項」5項目及び「3 記載任意事項」の記載場所や挿入のためのサイズが明確に分かるようにしてください。

(5)デザイン募集はB3版（コンピュータグラフィックス作品の出力見本はA4版）で行いますが、ポスターの制作はB1版及びB2版を予定しています。

2 記載必須事項（※は標章及び規定書体等）

	三重とこわか国体	三重とこわか大会
① 大会名称 ※	第76回国民体育大会	第21回全国障害者スポーツ大会
② 愛称 ※	三重とこわか国体	三重とこわか大会
	<p>《参考》</p> <p>「とこわか（常若）」とは、「いつも若々しいこと。いつまでも若いさま。」を表現する言葉です。</p> <p>両大会は、「活力に満ちた元気な三重」につながる大会をめざしており、三重の人、地域、そして来訪者のすべてが活力に満ち元気になることを願い、そのようなきっかけにつながる大会となるようにとの思いを込めて、活力に満ちた元気な姿を「いつまでも若いさま」という意味の「とこわか」に託しています。</p>	

③ ス ロ ー ガ ン ※	<h2>ときめいて人 かがやいて未来</h2> <p>《参考》 両大会がきっかけとなってすべての人が夢と感動、喜びと充実感を味わい、大会後も元気であり続けていくような未来を願っています。</p>	
④ 会 期	2021年9月25日（土）～10月5日（火）	2021年10月23日（土）～10月25日（月）
⑤ マ ス コ ッ ト （ と こ ま る ） ※		

3 記載任意事項（※は標章及び規定書体等）

標 章 等 ※	国民体育大会マーク （B3版で作成した際、 直径 32mm 以上のサイズ で表示すること） 	全国障害者スポーツ大会シンボルマーク （国体マークと同サイズ） 
※記載する場合は、同サイズにて両方を記載のこと。		

《参考》

【国民体育大会とは】

国体は広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに国民生活を明るく豊かにすることを目的として毎年開催されている、国内最大の国民スポーツの祭典です。

三重県では昭和50年（1975年）に第30回国民体育大会を開催し、2021年の三重とわか国体で46年ぶり2回目の開催となります。

【全国障害者スポーツ大会とは】

全国障害者スポーツ大会は、障がい者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの祭典です。

2021年の開催で第21回目となり、三重県での開催は初めてとなります。

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 開催準備経過
（第9回広報・県民運動専門委員会以降）

1 主な会議の開催結果

年度	月	日	開催準備	主 な 内 容
平成30年度	3	18	第1回常任委員会の開催	「会場地市町における開催施設の変更」、「文化プログラム実施基本方針」、「自衛隊協力要請基本方針」、「記録業務基本計画」、「式典基本計画」、「三重とこわか大会 オープン競技の選定」について決定
令和元年度	4	13	県民の日記念事業「とこわかダンスコンテスト」の開催	「キッズの部」「ジュニアの部」「一般の部」の3部門別に最優秀賞（1チーム）、優秀賞（2チーム）を決定
	5	17	第13回市町連絡調整会議の開催	「生徒・児童の国体行事参加に係る取扱」、「炬火イベントの検討」、「各市町の郷土料理レシピ集等の情報提供」、「三重とこわか大会 オープン競技」等について説明
	6	12	第4回式典専門委員会の開催	「炬火トーチの制作手続き」、「式典専門委員会部会設置要項」について決定
	6	13	三重とこわか国体 競技会場の変更等の決定等	日本スポーツ協会 国体委員会において第76回国民体育大会の「競技会場の変更（ソフトボール）」、「宿泊料金」の決定及び「医療救護要項」の承認
	6	25	第13回総務企画専門委員会の開催	「デモンストレーションスポーツ実施競技及び競技団体の名称変更」（案）、「会場地市町における開催施設の変更」（案）、「競技別リハーサル大会の承認」（案）について審議
	6	26	第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会の開催	「情報保障環境整備基本方針」（案）、「情報支援ボランティア募集要項」（案）、「資格審査実施要項」（案）、「全国障害者スポーツ大会専門委員会部会設置要項」（案）、「移動支援ボランティア募集要項」（案）について審議
	7	25	第2回常任委員会の開催	「三重とこわか国体 会場地市町における開催施設の変更」について決定
	7	25	第2回総会の開催	「事業報告」、「収支決算」、「事業計画」、「収支予算」について決定
	8	22	広報・県民運動専門委員会 ポスター選定部会の開催	公募を行ったポスターデザインの応募作品259件の中から、7作品を入賞候補作品として選定
	8	27	第5回式典専門委員会の開催	「式典実施計画（素案）」について審議

広報活動等の取組状況と今後の予定

両大会を県民力を結集した大会とするため、多くの県民の皆さんに関わりを持っていただく必要があることから、県民の皆さんの主体的な取組を「とこわか運動」として積極的に推進しているほか、ダンスキャラバンや全市町と連携したイベント、県内スポーツチームの試合等における広報活動などを実施しています。

開催時には県内全域で両大会の開催を告げる掲示物が目に入り、新聞やテレビ・ラジオなどのメディアでも両大会が連日取り上げられ、両大会の開催に向けた盛り上がりを感じられるようになることを目標に、引き続き多様な広報活動を通じて県民の皆さんの両大会への参加を促し、オール三重で両大会が盛り上がるようにしていきます。

1 平成31年（令和元年）度の主な取組状況

（1）とこわか運動

両大会の開催に向け、県民の皆さんの主体的な取組を促進するため、平成30年9月1日から「とこわか運動」の募集を行っています。

両大会の開催までに1,000以上の取組をご登録いただくことを目標に、ポスター等の広報ツールやダンス・ソングを活用した取組の実施を、企業や学校、団体等に依頼しています。

また、企業や店舗などには、マスコットキャラクター「とこまる」関連商品の開発・販売などをしていただけるよう働きかけており、これまでにお菓子やポロシャツ、ストラップ、ハンドタオル、メモ帳、ボールペンなど約30種類の商品化が行われています。

さらに今後は、県内各地で両大会を冠したスポーツイベント等を開催していただけるよう、スポーツ推進員等への協力を依頼していきます。

【登録実績】令和元年8月31日現在

○登録者別

登録者の種別	件数
学校等※	70
企業・店舗	94
スポーツ関係団体	29
その他団体	34
個人	3
合計	230

※内訳 幼稚園・保育園5、小学校16、中学校42、高校・大学7

○内容別

活動内容の種別	件数
イメージソング・ダンスへの取組	62
広告物の掲示等PR	126
スポーツへの参加	19
国体・大会の学習	5
ボランティアへの参加	2
おもてなし	8
美化活動	1
とこまる商品の開発・販売	7
合計	230

(2) ダンスキャラバン

とこわかダンスを普及させるため、プロのダンサーを幼稚園・保育園、小・中学校等に派遣しダンスを指導するダンスキャラバンを実施しており、平成30年6月に開始してから令和元年8月31日現在で合計69回、約5,000名の児童・生徒等にご参加いただいています。

キャラバン実施後、指導を受けた児童・生徒等が学校の運動会や地域のイベント等でダンスを披露する取組が各地で行われ、保護者や地域の方々への周知にもつながっています。

また、プロのダンサーが指導するダンスキャラバンとは別に、県職員がダンスの指導を行うとこわかダンス講習会も実施しており、8月31日現在で合計9回、約320名の方々にご参加いただいています。

現在、ダンスキャラバンや講習会のお問い合わせをたくさんいただいていることから、今後これらの要望に可能な限り応えていくとともに、ダンスキャラバンの実施を希望する団体を公募し、さらなるとこわかダンスの拡大を図っていきます。

【実施内訳】令和元年8月31日現在

○ダンスキャラバン

幼稚園・保育園 24回、小学校 19回、中学校 9回、特別支援学校 2回

教職員向け研修 11回、その他 4回

○とこわかダンス講習会

幼稚園・保育園 2回、小学校 1回、その他 6回



ダンスキャラバンの様子



運動会での披露

(3) ダンスコンテスト

平成31年4月13日に三重県総合文化センターで開催された県民の日記念事業において、とこわかダンスコンテストを実施し、合計17チーム、302名の方にご参加いただきました。ダンスコンテストに参加いただいたチームは、その後も各地のイベント等でダンスを披露したり、自主的にとこわかダンスの講習会を実施したりするなどの取組を行っており、両大会の開催機運の醸成にご貢献いただいています。



キッズの部最優秀賞（とこわか・AMIY キッズ）



ジュニアの部最優秀賞（とこわか・AMIY ジュニア）



一般の部最優秀賞（三重高校ダンス部）

(4) 800 日前イベント

8月31日に鈴鹿市民会館で開催された「みえのスポーツフォーラム2019」を「三重とこわか国体・三重とこわか大会開催800日前 記念イベント」として位置づけ、野田愛実さんと「とこわか AMIY (アミイ) ジュニアチーム」に、イメージソング「未来に響け」の歌とダンスをご披露いただきました。このほか、元なでしこジャパンで、現在はタレントとしても活躍中の丸山桂里奈さんによるトークショーを行い、延べ約600名の方に両大会のPR等を行いました。

今後も700日前などの節目を活かしたイベントなどを実施していきます。

(5) 広報ボランティアの活動

平成28年度から募集を開始した広報ボランティアは、令和元年8月31日現在で登録人数249名、延べ活動人数776名となっており、県主催のイベントや市町やスポーツチーム等と連携した広報活動、県庁見学の補助、イベントへの出演、広報グッズの配布など、さまざまな形で活動をしていただいています。

平成30年度及び平成31年(令和元年)度の活動の詳細については別紙のとおりです。

(6) ウェブサイト、SNSを活用した広報活動

両大会の情報をわかりやすく迅速にお知らせするため、ウェブサイトやFacebook、Twitter、YouTubeを活用して、積極的に情報発信しています。

特にTwitterについては、マスコットキャラクターの「とこまる」が、イベント会場の様子やその日の出来事などをリアルタイムでつぶやくことで、より臨場感を伝えられるよう工夫しています。

今後も効果的に情報が拡散されるよう、フォロワー数の増加に向けて内容の充実を図っていきます。

2 今後の予定

(1) 広報ポスターの制作

応募があったポスターデザインの中から、最優秀賞の作品を基にして両大会をPRするポスターを制作し、県内の小中高校、大学、市町、関係機関、関係団体はもとより、銀行やスーパーマーケット、病院など多くの人々が集まる場所に幅広く掲示することで、両大会のさらなる周知や県民の参加意識の向上を図っていきます。【審議事項(1)】

(2) 運営ボランティアの募集

両大会の開・閉会式の受付や会場整理、美化などの運営補助や、三重とこわか大会の競技運営補助などを行う運営ボランティアを、10月25日から募集する予定です。

【審議事項(2)】

(3) ところわかダンス座位バージョン（仮）の制作

身体障がい者やお年寄りなど幅広い県民の方々がダンスに取り組んでもらえるよう、「ところわかダンス」イージーバージョンとスタンダードバージョンの2種類に加えて、座位バージョン（仮）を制作します。

また、座位バージョン（仮）の模範用動画とレッスン用動画を作成し、ホームページやYouTubeに掲載して誰でも閲覧できるようにするとともに、講習会の実施などにより、多くの方に取り組んでいただけるようしていきます。

(4) 広報映像の制作

両大会の魅力や関わり方を伝え、「参加したい」「応援したい」といった機運の醸成を図るため、両大会の広報用映像を制作します。

広報映像を通じて両大会への参加機運を向上させることで、ボランティア活動への参加やところわかダンスの実施、街をきれいにする取組など、さまざまな形による「ところわか運動」への参加拡大につなげ、県民力を結集した大会の実現を図ります。

H30各種イベントにおける広報活動

平成30年度 活動延べ人数

計 276人

	区分	月日	イベント名	場所	広報ボランティア
1	県	4月14日(土)	県民の日記念事業	三重県総合文化会館	6
2	市町	5月5日(土)	伊賀上野忍者フェスタ	ハイトピア前駐車場	4
3	クラブ	6月2日(土)	ホンダヒート練習試合	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿	4
4	市町	6月3日(日)	斎王まつり	明和町観光案内所付近	13
5	クラブ	6月23日(土)	FC伊勢志摩ホームゲーム	松阪市総合運動公園	3
6	県	6月23日(土)	ふれあいスポレク祭	四日市ドーム	4
7	市町	7月1日(日)	伊勢志摩・里海トライアスロン	浜島町	2
8	市町	8月4日(土)	大四日市まつり	四日市市役所周辺	11
9	市町	8月3日(金)	インターハイ(陸上競技)	三重交通Gスポーツの杜伊勢	6
10	県	9月1日(土)	開催決定イベント	三重県総合文化センター	17
11	クラブ	9月9日(日)	ヴィアティン三重(サッカー)ホームゲーム	四日市市中央緑地陸上競技場	6
12	市町	9月9日(日)	健康フェスティバル	農業屋コミュニケーション文化センター周辺	8
13	クラブ	9月15日(土)	アンリミテッド鈴鹿ホームゲーム	AGF鈴鹿陸上競技場	3
14	県	9月16日(日)	美し国みえグルメフェア	デンソー大安製作所	7
15	市町	10月6日(土)	鳥羽市民大運動会	中央公園野球場	2
16	市町	10月7日(日)	第63回町民体育祭	お城広場	5
17	市町	10月7日(日)	津まつり	お城西公園、フェニックス通り他	6
18	クラブ	10月13日(土)	パールズ公式戦 太陽生命シリーズ	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿	5
19	クラブ	10月14日(日)	パールズ公式戦 太陽生命シリーズ	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿	6
20	市町	10月14日(日)	町民体育祭	陸上競技場	2
21	市町	10月14日(日)	大紀ふれあいまつり	大紀町阿曾 阿曾湯の里	1
22	市町	10月20日(土)	いなべ市民感謝祭	いなべ市大安公民館	4
23	クラブ	10月20日(土)	FCくノ一 ホームゲーム	上野運動公園競技場	2
24	市町	10月21日(日)	紀宝みなとフェスティバル	鶴殿港	2
25	県	11月3日(土)	県民共済とのタイアップイベント	MieMu	10
26	市町	11月4日(日)	菰野町文化祭	菰野町町民センター	7
27	市町	11月4日(日)	朝日町文化祭	朝日町体育館	5
28	市町	11月11日(日)	とれたて! なばり2018	名張市役所	6
29	市町	11月11日(日)	第17回市民健康スポーツ祭	山崎運動公園多目的グラウンド	1
30	市町	11月11日(日)	おいないまつり	多気町民文化会館前駐車場	2
31	市町	11月23日(金)	鈴鹿バルーンフェスティバル	鈴鹿川河川緑地	6
32	市町	11月24日(土)	三重海・山こだわり市	引本漁港市場内	1
33	クラブ	11月24日(土)	ヴィアティン三重(バレー)ホームゲーム	サオリーナ	12
34	市町	11月25日(日)	健康づくりマラソン	川越町総合グラウンド	3
35	クラブ	1月12日(土)	バイオレットアイリス ホームゲーム	三交Gスポーツの杜鈴鹿	10
36	市町	1月26日(土)	亀山大市	亀山市東町・本町・西町一帯	7

37	県	1月27日(日)	1000日前イベント	イオンモール津南	52
38	県	2月2日(土)	「みえ・勝ち飯」フェア	マックスバリュ津城山店	8
39	市町	2月10日(日)	キンボール大会	ヤマモリ体育館(旧名称:桑名市体育館)	2
40	県	2月17日(日)	美し国三重市町対抗駅伝	三重交通Gスポーツの杜伊勢	9
41	県	3月3日(日)	スポーツレクリエーションフェスティバル2019	三重県営松阪球場	3
42	市町	3月17日(日)	第17回おおいチャミーマラソン大会	大台町役場前	1
43	市町	3月24日(日)	ふれあい広場	木曾岬町役場前	2

H31各種イベント等における広報活動

平成31年度 活動延べ人数 計 108人

	区分	月日	イベント名	場所	広報ボランティア
1	市町	4月6日(土)	エキサイト四日市・バザール	三滝通り周辺	6
2	県	4月13日(土)	県民の日記念事業	三重県総合文化センター	22
3	企業	4月14日(日)	三重県フェア	イオンモール津南	7
4	市町	5月26日(日)	オール熊野No1フェスティバル	熊野市駅前周辺	2
5	市町	6月2日(日)	斎王まつり	斎宮歴史博物館	12
6	クラブ	6月8日(土)	セブンズシリーズ鈴鹿大会	三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿	5
7	クラブ	6月9日(日)	セブンズシリーズ鈴鹿大会	三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿	4
8	市町	7月7日(日)	伊勢志摩・里海トライアスロン	大矢浜海水浴場特設会場	4
9	市町	7月28日(日)	オープンウォータースイミング 三重オープン2019尾鷲	三木里海水浴場	3
10	市町	8月4日(日)	「いだてん」トークショー	NTNシティーホール(桑名市民会館)	5
11	市町	8月10日(土)	国体フェスin鈴鹿(開催777日前イベント)	イオンモール鈴鹿	15
12	市町	8月18日(日)	市民夏のにぎわいフェスタ	銀座通り会場	11
13	市町	8月25日(日)	第41回大台町水上カーニバル	奥伊勢湖漕艇場(大台町B&G海洋センター)	3
14	県	8月31日(土)	みえのスポーツフォーラム	鈴鹿市民会館	9

三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザインの応募結果と今後の予定

1 募集期間

平成31年3月19日から令和元年7月31日まで

2 応募結果

(1) 応募総数

259件

※過去5年間に公募を行った4県のうち、最も多い応募数

過去10年間でも岐阜県に次いで2番目に多い応募数

(2) 年齢構成

5歳から74歳まで

※10代からの応募が最も多く、中学生55件、高校生151件の応募あり

(3) 応募作品の内訳

水彩、色鉛筆等の絵画 116件

コンピューターグラフィックス 143件

3 ポスター選定部会による一次審査

8月22日に開催したポスター選定部会による一次審査において、7作品を入賞候補作品として選定

4 著作権調査

入賞候補作品7作品について、8月28日から9月13日までの間、商標及び著作権調査を実施

5 今後の予定

令和元年9月20日 第10回広報・県民運動専門委員会において最優秀賞1点、優秀賞3点を決定【審議事項（1）】

10月上旬～ ポスター印刷発注

11月上旬頃 ポスター完成

※受賞者の表彰の機会については、現在調整中

三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン募集要項

1 趣旨

2021年に開催する第76回国民体育大会「三重とこわか国体」及び第21回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」（以下「両大会」という。）を広く周知し、開催機運の醸成を図るため、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）が制作・掲示するポスターのデザインを公募します。

2 募集作品（ポスターデザイン）

三重とこわか国体・三重とこわか大会 ポスターデザイン
（両大会合わせて1枚のデザインとする）

3 デザインコンセプト

両大会のイメージと三重県での開催を広く発信するもので、次の事項に沿った内容とします。

- （１）スポーツの祭典にふさわしいもの
- （２）両大会の特徴を分かりやすく表現し、両大会の魅力をアピールするもの
- （３）両大会のポスターとしてインパクトのあるもの
- （４）両大会の愛称の趣旨がイメージできるもの
- （５）両大会の愛称のカラーと調和のとれたもの

4 応募資格

三重県内に在住・在学・在勤の方、又は在住・在学・在勤経験のある方。
なお、個人・グループ又は法人、プロ・アマを問いません。

5 募集期間

2019年3月19日（火）～ 2019年7月31日（水）（当日消印有効）

6 賞及び賞金

応募作品の中から、最優秀賞及び優秀賞を決定し、賞状、賞金（中学生以下は図書カード）及び副賞を授与します。

- （１）最優秀賞 1点（ポスターに採用）
賞状、賞金 100,000 円、副賞「とこまる」ぬいぐるみ（大）
- （２）優秀賞 3点
賞状、賞金 30,000 円、副賞「とこまる」ぬいぐるみ（小）

7 応募作品の規格

- （１）使用する画材・表現方法（絵画、写真、コンピュータグラフィックス等〔データ形式は、「AI」「EPS」「PSD」「PDF」「JPEG」「PNG」「BMP」「TIFF」のいずれか〕）は自由とし

ます。

ただし、コンピュータグラフィックス等で制作した場合は、データの加筆・修正ができるよう画像編集ソフト（Illustrator 等）で制作した元データを保存しておいてください。

- (2) 写真を使用する場合は、解像度の高いもの（300dpi 以上）で提出してください。
- (3) 応募作品サイズは、B 3 判（364mm×515mm）縦型とします。
- (4) コンピュータグラフィックス作品は、原寸大データ（CD-ROM 又は DVD-ROM）と A 4 判の出力見本を添付してください。

※詳細は、別紙「三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン制作のきまり」を参照してください。

8 応募方法

- (1) 応募にあたっては、別紙「三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン応募申込書」に必要事項を記入の上、応募作品の裏面右下に貼付してください。
- (2) 応募数の制限はありません。
- (3) 「13 応募先・問い合わせ先」に送付又は持参してください。持参の場合の受付は、閉庁日（土曜・日曜・祝休日）を除く 8 時 30 分から 17 時 15 分までの間とします。

9 審査・決定方法

実行委員会広報・県民運動専門委員会が設置するポスター選定部会における入賞作品候補の選定を経て、実行委員会広報・県民運動専門委員会が審議の上、決定します。

10 入賞作品の発表

入賞作品の決定は、2019 年 10 月頃に入賞者に通知するとともに、報道機関等に発表する予定です。

ただし、事情により決定の時期を変更することがあります。

11 応募作品（入賞作品を含む）の著作権及び使用

- (1) 応募者は、すべての応募作品について、実行委員会が入賞作品の発表及び両大会の広報活動のために無償で利用すること（印刷物やホームページ等への掲載等）を了承するものとします。
- (2) 最優秀作品のポスターデザインをポスターに採用することとし、両大会の広告宣伝等を目的とする印刷物等にその全部又は一部を使用します。
- (3) 採用作品の応募者（制作者）は、当該作品の原画及び元データ等、ポスター制作に必要な資料を、実行委員会に提出するものとします。
- (4) 採用作品の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。）、商品化権、使用权、商標権、その他一切の権利（以下「著作権等」という。）は、実行委員会又は三重県に帰属します。
- (5) 採用作品の使用の際は、実行委員会において加筆・修正を施すことができるものとします。

また、採用作品以外の入賞作品を利用する際についても、加筆・修正を施す場合がありますが、その際には当該入賞作品の応募者に確認をとることとします。

(6) 採用作品以外の著作権等は応募者に帰属しますが、審査の過程ですべての応募作品を複製することがあります。

12 その他の留意事項

(1) 応募する作品は、応募者の自作未発表の作品とします。

(2) 作品の中に第三者が著作権・肖像権等の権利を有している著作物等を使用していないものとします。

ただし、両大会のマスコット「とこまる」の使用については認めます。

(3) 著作権・肖像権等の問題が生じないよう十分注意し、生じた場合は応募者の責任において処理することとし、実行委員会は責任を負いません。

(4) 盗作、模写、自作でない作品又は発表済みの作品とみなされた場合や、申込事項に虚偽が発覚した場合は、発表後であっても入賞を取り消すこととし、取消に伴い発生した費用の一切について、応募者に負担していただきます。

(5) 応募にあたりご提供いただいた個人情報については、本募集事業の実施に関すること以外には使用しません。

なお、入賞作品の応募者（グループ等での応募の場合は代表者）の氏名・グループ又は法人名、住所（市町まで）については、公表します。

(6) 採用作品の使用の際には、問い合わせ先（実行委員会の連絡先）をポスター内に挿入します。

(7) 応募の時点で、この募集要項に記載の各事項に同意したものとみなします。

(8) 応募作品は返却しません。

また、作品の応募にかかる費用は、すべて応募者の負担とします。

※このほか、別紙「三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン制作のきまり」についても必ず確認してください。

13 応募先・問い合わせ先

〒514-8570 三重県津市広明町 13

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会事務局

(三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局 総務企画課内)

Tel : 059-224-2908 Fax : 059-224-3022 Mail : kokutai@pref.mie.jp

三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン審査要領

1 趣旨

この要領は、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）が、第76回国民体育大会「三重とこわか国体」及び第21回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」（以下「両大会」という。）のポスターの入賞作品を選定するために必要な事項を定める。

2 審査基準

審査にあたっては、次の事項を総合的に勘案して選考するものとする。

- (1) スポーツの祭典にふさわしいもの
- (2) 両大会の特徴を分かりやすく表現し、両大会の魅力をアピールするもの
- (3) 両大会のポスターとしてインパクトのあるもの
- (4) 両大会の愛称の趣旨がイメージできるもの
- (5) 両大会の愛称のカラーと調和のとれたもの

3 入賞作品

- (1) 最優秀賞 1作品（ポスターに採用）
- (2) 優秀賞 3作品

4 審査方法

入賞作品は、次の各審査を経て決定するものとする。

(1) 事前審査

応募作品について、募集要項に照らし応募に係る要件等を満たしているかを、実行委員会事務局で確認を行い、不適切なものを除外する。

(2) 1次審査

実行委員会広報・県民運動専門委員会 ポスター選定部会（以下「部会」という。）の各委員は、事前審査を通過した応募作品の中から、協議によりポスターにふさわしいと考える作品を5作品程度選定する。

なお、部会は、必要に応じて補作、修正及び追加の意見を出す。

(3) 2次審査

1次審査を通過した5作品程度について、実行委員会広報・県民運動専門委員会の審議により、最優秀賞（1点）及び優秀賞（3点）を決定する。

三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン選定手順

１ ポスター選定部会による入賞候補作品の選定手順（参考）

- （１）１０枚ずつテーブルに並べ、各委員が良いと思われる作品を選択する。（原則１作品とするが、絞り切れない場合は複数選択、該当作品がない場合には不選択も可とする。）
- （２）上記作業を繰り返し、１４作品程度まで絞り込む。
- （３）この１４作品について審議を行う。
- （４）上記審議を踏まえ、各委員がこの１４作品の中から７作品を選び、採点表により、１位から７位の順に、７点、６点、５点、４点、３点、２点、１点を付ける。
- （５）各委員の採点結果を合計し、得点順に上位７作品を入賞候補作品とする。

２ 広報・県民運動専門委員会による最優秀作品及び優秀作品の選定手順

- （１）選定部会が選んだ入賞候補７作品について審議を行う。
- （２）上記審議を踏まえ、各委員がこの７作品の中から４作品を選び、採点表により１位から４位の順に、４点、３点、２点、１点を付ける。
- （３）各委員の採点結果を合計し、得点順に上位１位を最優秀作品、２～４位を優秀作品とする。

ポスター選定部会（一次審査）における主な意見

No.	意見内容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・雲の白と空の青さが爽やかである。 ・色々な競技が表現されているが、全ての競技ではない。 ・三重県らしさは県の形しかない。もう少し三重県らしさが欲しい。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・よく考えられたコンセプトで、水引の線がトラックに見立てられている点が面白い。 ・三重県らしさという点で、水引というのは三重県そのものではないが、遠くもないという印象である。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・自然が豊かな三重県が表現されており、三重県に行ってみたいと思わせるデザインである。 ・細かいところまで三重県らしさが表現されており、色づかいも良い。 ・小さい子どもでも興味を持ちそうなデザインである。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・インパクトのある絵である。 ・文字が読みづらいので、ポスターに採用するなら補正が必要である。 ・CGにはない手書きの良さがある。 ・沈む夕日に見えて、暗い感じがする。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子どもが描いた感じが良い。 ・スローガンがぱっと目に入ってくる。 ・他にもポスターがあり、子どもバージョンということであれば良いと思う。 ・子どもたちが参加しているという力を与えられるデザインである。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・競技を一つずつ図案化した努力が良い。 ・独創的でオリジナリティがある。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・英語を採り入れたのは面白いが、適切な英訳なのか確認する必要がある。 ・アーチェリーとレスリングが大きく表現されているが、三重県はこれらの競技が強いということを意識してデザインしたのかもしれない。

※番号は応募順

三重とこわか国体・三重とこわか大会ポスターデザイン

採点表

委員氏名

順位	作品番号	得点
1位		4点
2位		3点
3位		2点
4位		1点

運営ボランティアの募集について（案）

三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催にあたっては、県民力を結集し、全国から訪れる選手・監督等をおもてなしの心でお迎えする必要があります。

このため、両大会の開閉会式等の運営を支えていただく、運営ボランティアを募集していきます。

1 運営ボランティアの募集方法

両大会の開・閉会式での案内や会場整理、美化などの運営補助や、三重とこわか大会の競技運営補助などを行う運営ボランティアについて、募集要項（案）のとおり令和元年10月25日（金）から募集を開始します。

<参考> 運営ボランティアに関する先催県の状況（延べ人数）

	国民体育大会	全国障害者 スポーツ大会	合計
活動人数 (H28～H30)	約1,000～1,400人	約2,000～2,500人	約3,000～3,800人

2 ボランティアの確保に受けたPR

より多くの皆さまに、運営ボランティアとして両大会を支えていただけるよう、各種広報媒体を活用し、募集情報を発信していきます。

- ・各市町等と連携して実施するイベント等でのPR活動
- ・「県政だより みえ」への掲載 など

3 今後のスケジュール

- 令和元年10月25日～ ○運営ボランティアの募集開始
- 11月～ ○県・市町社会福祉協議会、ボランティア関係団体等
へ周知を依頼
- 各種イベント等でのPR活動、各種広報媒体への
募集情報の掲載
- 令和2年10月～ ○県内各地域において、研修会を開催

三重とこわか国体・三重とこわか大会 運営ボランティア募集要項（案）

1 目的

令和3年に開催される第76回国民体育大会（三重とこわか国体）及び第21回全国障害者スポーツ大会（三重とこわか大会）（以下「両大会」という。）の開催にあたり、県民力を結集し、全国から訪れる選手・監督等をおもてなしの心でお迎えするため、両大会の開閉会式等の運営を支える運営ボランティアを募集する。

2 募集主体

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「県実行員会」という。）とする。

3 募集人数

第76回国民体育大会	「三重とこわか国体」	1,000人程度
第21回全国障害者スポーツ大会	「三重とこわか大会」	2,700人程度

4 募集期間

令和元年10月25日（金）から募集人員に達するまでとする。

5 応募要件

平成21年4月1日以前に生まれた方（2021年4月1日時点で12歳以上）で活動日での参加が可能な方。ただし、応募時点で18歳未満の方の申込みについては、保護者の同意を得るものとする。

6 申込方法

登録申込書に必要事項を記入のうえ、県実行委員会事務局に郵送・FAX・持参又は両大会ホームページより申し込むものとする。

なお、グループでの申込みもできるものとする。

7 登録

県実行委員会は、応募要件を満たした応募者を運営ボランティアとして登録する。

なお、両大会のイメージを損なう行為等があった場合は、県実行委員会の判断で登録を取り消すことがある。

8 活動内容及び活動日

両大会の開・閉会式及び三重とこわか大会の各競技会場における来場者の案内・受付等の業務を補助する活動。

(1) 活動種別および内容

種 別	活動の内容
案内・介助	総合案内所等での案内・誘導・介助
会場整理	観客改札、案内、誘導等
会場美化	飾花の管理、会場内の清掃等
会場サービス	弁当・飲み物の配布等
式典	開・閉会式の式典補助

(2) 活動日

活動日は、次の期間内のいずれかのうち1日を単位とし、複数日の参加も可能とする。

区 分	活動日	活動場所	
三重とこわか国体	総合開会式	令和3年9月25日(土)	伊勢市
	総合閉会式	令和3年10月5日(火)	伊勢市
三重とこわか大会	開会式	令和3年10月23日(土)	伊勢市
	閉会式	令和3年10月25日(月)	伊勢市
	リハーサル大会	令和3年5月下旬から6月中旬までの土曜日、日曜日	津市、四日市市、伊勢市、鈴鹿市、松阪市、志摩市、東員町、明和町、紀北町
	競技会(公式練習日含む)	令和3年10月22日(金)から10月25日(月)まで	

※上記以外にも両大会期間中、必要に応じて活動予定

9 活動日・配置場所の決定

登録者の活動日・配置箇所については、事前に実施する希望調査を参考に県実行委員会が決定する。

10 研修等

県実行委員会は、両大会に関する認識を深め、円滑な運営を行えるよう、登録者を対象とした研修等を実施する。

11 待遇

- (1) 活動及び研修等への参加にかかる報酬は無償とし、交通費は自己負担とする。
- (2) 服飾などの識別用品および昼食については、必要に応じて県実行委員会が支給する。
- (3) 活動及び研修にあたり、県実行委員会の負担により、「傷害保険」及び「賠償責任保険」に加入する。

12 関係機関との連携

運営ボランティアの募集にあたっては、各会場地市町（実行委員会等）と連携を図るとともに、学校、企業、社会福祉協議会及びその他各種団体の協力を得ながら実施するものとする。

13 個人情報の取扱い

- (1) 応募者の個人情報については、三重県個人情報保護条例、その他関係法令の規定に基づき、その保護を図るものとする。
- (2) 登録者の個人情報については、県実行委員会が主催する両大会運営のために使用し、その他の目的には使用しない。ただし、各会場地市町等への情報提供について事前に同意している登録者の情報に限り、各会場地市町等からの要請に応じて提供することができるものとする。

14 活動の写真、動画の取扱い

登録者を研修や活動の際に撮影した写真・動画については、両大会を広報する目的の限りにおいて、県実行委員会のホームページその他広報媒体に掲載できるものとする。

15 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

三重とこわか国体・三重とこわか大会におけるボランティア

募集 主体	種別	活動内容	募集時期	募集人数		対象
				国体	大会	
県	広報ボランティア	PRイベント等における国体・大会の広報活動を行う。	募集中	249人 ※R1.8.31時点登録人数		中学生以上
	運営ボランティア	国体・大会の開・閉会式の運営補助を行う。 (受付・案内、会場整理・美化など)	令和元年10月25日～ 募集人員に達するまで	1,000人 ※延べ人数	2,700人 ※延べ人数	中学生以上 (平成21年4月1日以前に 生まれた方)
		大会の競技会の運営補助を行う。(受付・案内、会場整理・美化など)		—		
	移動支援ボランティア	国体・大会の開・閉会式や大会の競技会において、視覚障がい者や車いす使用者に対する介助・誘導をはじめ、観覧者一人ひとりに応じた配慮やサポートを行う。	同上	100人		18歳以上(高校生を除く)で、移動支援やさまざまな配慮ができる知識・経験等があるもの
	情報支援ボランティア	国体・大会の開・閉会式や大会の競技会において、手話や筆談、要約筆記により、情報保障や案内などを行う。	同上	600人		18歳以上(高校生を除く)で、手話や筆談、要約筆記の経験等があるもの
選手団 サポートボランティア	大会に参加する選手団の歓送迎・介助・交流等、来県から離県まで選手団と一緒に行動する。	県内の医療・福祉系を中心とした大学、専門学校に協力を要請中	—	1,200人	県内の医療・福祉系を中心とした大学、専門学校生	
市 町	国体競技会 運営ボランティア	国体競技会の運営補助を行う。(受付・案内、会場整理・美化、会場サービスなどを行う)	各市町で決定	各市町で 募集	—	各市町で決定

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会

広報・県民運動専門委員会 委員名簿

(順不同：敬称略)

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
市町関係	三重県市長会 事務局長	村林 謹一
	三重県町村会 事務局長	奥村 仁孝
スポーツ関係	公益財団法人 三重県体育協会 理事長	村木 輝行 ○
福祉・障がい スポーツ関係	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	松本 利治
有識者	株式会社宣伝会議 取締役編集室長 (三重県政策アドバイザー)	田中 里沙
	学校法人暁学園 四日市大学 環境情報学部 教授	木村 眞知子 ◎
宿泊・観光関係	公益社団法人 三重県観光連盟 事務局次長	川口 政樹
文化・社会 団体等関係	三重県ボランティア連絡協議会 副会長	赤尾 勉
マスコミ関係	日本放送協会津放送局 副局長	今村 潤二
	三重テレビ放送 報道制作部 部長	平田 雅輝
	中日新聞三重総局 総局長	前田 智之
	伊勢新聞社 取締役編集局長	綿貫 美希
	三重エフエム放送 放送部 次長	瀧 裕司
	三重県ケーブルテレビ協議会 事務局	朝熊 淳
県（行政）関係	戦略企画部 広聴広報課 課長	藤井 理江
	雇用経済部 三重県営業本部担当課 課長	和氣 城太郎
	雇用経済部 観光局 観光魅力創造課 課長	寺本 久彦

◎：委員長 ○：副委員長